

## 2020年度フィリピン人看護師・介護福祉士候補者 オンライン日本語研修 実施要領（案）

2021年5月  
（公社）国際厚生事業団

（公社）国際厚生事業団においては、厚生労働省から受託した看護師候補者・介護福祉士候補者への学習支援事業の一環として、2020年度来日のフィリピン人看護師・介護福祉士候補者を対象としたオンライン日本語研修を下記の要領で実施いたします。

### 1. 研修の趣旨・目的

2020年度に来日するフィリピン人看護師・介護福祉士候補者（以下、「候補者」）は、新型コロナウイルス感染症の影響により、来日する時期が遅れ、従来6ヵ月間実施されている訪日後日本語研修が4ヵ月間に短縮されることとなりました。

これを受けて、訪日後日本語研修を修了し、受入れ施設において就労を開始した候補者を対象に、オンラインで日本語研修を実施することにより、候補者の更なる日本語能力の向上を目指します。

また、オンライン日本語研修（以下、「本研修」）の修了後に、候補者が受入れ施設での日本語学習を効率的に進めることができるよう、今後の学習アドバイスを行います。

※本研修は候補者が本来EPA枠組みのもとで受講する予定であった6ヵ月間の訪日後日本語研修の一部を代替する目的で実施されるものです。候補者の受入れ施設におかれましては、候補者が本研修に参加することができるよう、勤務シフトの調整やオンライン環境の整備等、ご理解ご協力をお願いいたします。

### 2. 研修業務の委託

本研修の実施にあたり、カリキュラムの作成、日本語講師の確保、修了時テストの実施、学習アドバイスの作成等の業務を、候補者の訪日後日本語研修を行う一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）に委託する方向で調整しております。

### 3. 研修のスケジュール

本研修では、2021年10月～12月の3ヵ月間で、週1回の日本語クラスを計12回実施します。1回あたりの受講時間は、月曜日～金曜日（祝祭日も含む）の13:00～15:00または16:00～18:00の2時間を予定しています。なお、候補者の都合等により、当日決められた時間に受講ができなかった場合であっても、後日、研修を録画した動画の視聴ができるよう配慮する予定です。

#### 4. 研修受講クラスの振り分け

本研修では、候補者の日本語能力に応じた研修を提供できるよう、候補者の訪日後日本語研修中の成績をもとにレベル分けを行い、レベルごとに策定したカリキュラムに基づき研修を進めてまいります。

また、オンラインでの日本語学習を適正な実施の観点から、1クラスの人数が15～6名になるよう、20クラス程度に分けて実施する予定です。

#### 5. 研修開催に係るご案内

本研修の最終のクラス分けが決定する8月上旬を目処に、各クラスの研修カリキュラム等の概要、研修スケジュールおよび参加登録のご案内をEメールにてご連絡いたします。

下記9.のWebシステムを通して、指定の期日までに、出欠登録をしていただきますようお願いいたします。

#### 6. 日本語能力の評価

本研修の修了時に、候補者の日本語能力を測るテストを実施いたします（テストの実施方法等の詳細については検討中です）。

#### 7. 学習アドバイスの提供

本研修の修了後、候補者が受入れ施設での日本語学習を効率的に進めることができるよう、修了時テストの結果や研修中の態度等を基に、候補者および受入れ施設に対して今後の学習アドバイスを行います。

#### 8. 使用するWeb会議システム・教材

本研修は、Zoomのミーティング機能を使用して行います。教材は基本的に候補者が訪日後日本語研修で使用していた学習教材をそのまま使用する予定です（一部のクラスについては新たな教材を使用する可能性があります）。

また、各クラスの受講後、予習・復習等のための宿題が課される予定です。

#### 9. Webシステムの構築

本研修の実施にあたり、各クラスの研修スケジュールのお知らせや、出欠の連絡、過去の研修を録画した動画の視聴等を一元的に行うことができるWebシステムを構築する予定です。

#### 10. 推奨環境の整備

候補者が本研修に円滑に参加することができるよう、受入れ施設におかれましては、下記の機材・環境をご用意いただくようお願いいたします。

なお、本研修への参加に必要な機材や通信環境の整備にあたっては、厚生労働省の補

助金「外国人看護師・介護福祉士候補者受入施設学習支援事業」により、受入れ施設での研修にかかる経費の支援を行っています。補助金の申請の窓口は各都道府県となりますので、詳細については、各都道府県の担当部局までお問い合わせいただきますようお願いいたします。

- ・パソコンまたはタブレット端末
  - 画面上で共有された資料を読むことができる画面サイズがあるものをご用意ください。
- ・カメラ
  - パソコンやタブレットと一体になっていれば不要です。
- ・ヘッドセット
  - イヤホンとマイクを別々にご用意いただいても差し支えありません。  
特に、複数の候補者が同じ部屋から参加する場合には必ずご用意ください。
- ・Zoom の映像・音声の送受信を適切に行うことができるインターネット環境

※ 本研修では、画面上で資料の共有を行うほか、日本語学習という性質上、候補者と日本語教師が画面上で対話を行うことから、パソコンやタブレット端末を候補者1名につき1台割り当てていただくことを推奨いたします。

1台の端末を複数の候補者で共有する場合は、プロジェクタでスクリーン等に画面を映写することをお勧めいたします。

## 11. 費用の負担

本研修は当事業団が厚生労働省からの委託により実施する令和3年度学習支援事業の一環として実施するものであるため、参加にあたっての費用はかかりません。ただし、上記10.の推奨環境に挙げている機材や通信環境(通信費の負担も含む)については、受入れ施設においてご用意いただきますようお願いいたします。

以上